

令和5年度調布市文化財保護審議会（1月～3月分）について

第7回審議会

- 1 日時 令和6年1月17日（水） 午後2時～午後4時
- 2 場所 調布市文化会館たづくり 1103会議室
- 3 出席委員数 6人
- 4 審議内容

(1) 文化財説明版の付替えについて

市指定有形文化財である「布多天神社本殿」の説明版の文案について、前回審議会で指摘された箇所を修正したものを確認しました。委員からは、文案の内容を確認し、文化財としての価値を明確にするためにも、本殿の現地調査を行いたいとの意見が出たため、来年度、布多天神社と調整のうえ調査を行い、その成果を基に文案を検討することとなりました。

(2) 「染地遺跡第128地点出土小銅鐸」の文化財指定について

「染地遺跡第128地点出土小銅鐸」（写真①）の指定理由説明書（案）について、前回審議会で指摘された箇所を修正した文案の確認を行いました。委員からは、小銅鐸本体と共に指定する小破片について、同一資料であることの説明を加えるとともに、写真を載せるよう指摘があったため、次回審議会最終確認を行うこととなりました。

(3) 下石原八幡神社本殿の文化財調査について

令和5年11月に実施した下石原八幡神社本殿（写真②）の文化財調査について、作成された図面や記録写真を基に報告を行いました。棟札から建築年代が確定できることや、比較的保存状態が良好であること、すでに文化財指定されている「布多天神社本殿」との関連性が見て取れることなど、文化財としての価値は高いとして、来年度以降、文化財指定に向けた調査を進めていくことが決まりました。

(4) 市指定史跡「近藤勇生家跡」の史跡用地公有化について

調布市野水一丁目に所在する市指定史跡「近藤勇生家跡」（写真③）の史跡用地取得について、所有者との間で合意が得られたため、買上げに向けた手続きを進めていることを報告しました。

(5) 市指定史跡「飛田給薬師堂境内行人塚」の安全対策工事について

調布市飛田給一丁目に所在する市指定史跡「飛田給薬師堂境内行人塚」（写真④）について、管理者である飛田給薬師奉賛会から、今後塚を安全に管理していくため、石段に手すりを設置したいとの要望が寄せられていることや、事業内容から市文化財保存事業費補助金の対象となることを報告しました。

第8回審議会

1 日時 令和6年2月20日（火） 午後2時～午後4時30分

2 場所 郷土博物館 会議室

3 出席委員数 5人

4 審議内容

(1) 「染地遺跡第128地点出土小銅鐸」の文化財指定について

「染地遺跡第128地点出土小銅鐸」の指定理由説明書（案）について、前回審議会で指摘された箇所の確認を行いました。委員から資料図面について、より資料の実態を表した図に修正するよう意見がありました。が、文案の修正等はないということで、指定理由説明書については承認されました。

併せて、文化財保護審議会から教育委員会への答申書（案）の確認を行いました。修正等はなかったため、教育長に答申を行い、令和6年教育委員会第3回定例会において市文化財指定のための議案を提出することが了承されました。

(2) 市指定史跡「近藤勇生家跡」の史跡用地公有化について

市指定史跡「近藤勇生家跡」について、史跡用地取得に向けた進捗状況を報告しました。今年度中に用地の公有化を完了し、令和6年度に整備を進める旨を説明しました。

(3) 市指定史跡「飛田給薬師堂境内行人塚」の安全対策工事について

市指定史跡「飛田給薬師堂境内行人塚」について、2月8日付けで飛田給薬師奉賛会から市文化財保存事業費補助金の交付申請が提出されたことを報告しました。事業内容は、安全対策のため石段に手すりを設置するというもので、史跡への影響は軽微であることを確認しました。

会議終了後、郷土博物館で開催されている郷土学習展「ちょっと昔の暮らし」の展示見学を行いました。



【写真① 染地遺跡第128地点出土小銅鐸】



【写真② 下石原八幡神社本殿の文化財調査】



【写真③ 近藤勇生家跡】



【写真④ 飛田給薬師堂境内行人塚】